

*2026年4月改訂（第2版）
2023年5月改訂（第1版）

軟膏基剤
日本薬局方 マクロゴール軟膏

日本標準商品分類番号
877123

貯 法：室温保存
有効期間：5年

ソルベース®
SOLBASE®

許可番号 16A2X00067
販売開始 1951年6月

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	ソルベース
成分	100g中 マクロゴール400 50g マクロゴール4000 50g

3.2 製剤の性状

販売名	ソルベース
性状	白色で、僅かに特異なおいがある。

4. 効能又は効果

軟膏基剤として調剤に用いる。
また、皮膚保護剤として用いる。

6. 用法及び用量

軟膏基剤として調剤に用いる。
また、皮膚保護剤として用いる。

14. 適用上の注意

14.1 薬剤調製時の注意

- 14.1.1 ヨウ素、タンニン酸、フェノール、サリチル酸との配合では液化が起こる¹⁾。
- 14.1.2 スルファミン、クリサロピン、水銀製剤とサリチル酸の混合では、着色するが、効力には変化がない¹⁾。
- 14.1.3 ペニシリン、バシトラシンは速やかに不活性化される¹⁾。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

本剤は保水能を有する基剤の1つであり、創傷面における過剰な滲出液を吸収し、適度な湿潤環境を維持することにより、細胞増殖因子の増加が誘導され、創傷治癒が促進すると考えられる²⁾。

19. 有効成分に関する理化学的知見

19.1 マクロゴール400

一般的名称：マクロゴール400 (Macrogol 400)
化学名：Poly(oxy-1,2-ethanediyl)
分子式： $\text{HOCH}_2(\text{CH}_2\text{OCH}_2)_n\text{CH}_2\text{OH}$ n は7～9である。
平均分子量：380～420
性状：無色透明の粘稠性のある液で、においはないか、又は僅かに特異なおいがある。
水、メタノール、エタノール(95)又はピリジンと混和する。
ジエチルエーテルにやや溶けやすい。
やや吸湿性である。
凝固点：4～8℃
比重 d_{20}^{20} ：1.110～1.140

19.2 マクロゴール4000

一般的名称：マクロゴール4000 (Macrogol 4000)
化学名：Poly(oxy-1,2-ethanediyl)
分子式： $\text{HOCH}_2(\text{CH}_2\text{OCH}_2)_n\text{CH}_2\text{OH}$ n は59～84である。
平均分子量：2600～3800

性状：白色のパラフィン様の塊、薄片又は粉末で、においはないか、又は僅かに特異なおいがある。
水に極めて溶けやすく、メタノール又はピリジンに溶けやすく、エタノール(99.5)又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。
凝固点：53～57℃

22. 包装

500g (プラスチック容器)

23. 主要文献

- 1) 第十八改正日本薬局方解説書 廣川書店、2021；C5504-5505
- 2) 山田佳史 他：薬学雑誌、2018；138(11)：1417-1424

*24. 文献請求先及び問い合わせ先

陽進堂ホールディングス株式会社 お客様相談室
富山県富山市婦中町萩島3697番地の8
☎ 0120-647-734

26. 製造販売業者等

*26.1 製造販売元

 陽進堂ホールディングス株式会社
富山県富山市婦中町萩島3697番地の8